

平成24年行政事業レビューシート (文部科学省)

<b>事業名</b>	男女共同参画社会の実現の加速に向けた学習機会充実事業		<b>担当部局</b>	生涯学習政策局		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成24年度～		<b>担当課室</b>	男女共同参画学習課		男女共同参画学習課長 笹井 弘之		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	I-2 生涯を通じた学習機会の拡大				
<b>根拠法令 (具体的な 条項も記載)</b>	-		<b>関係する計画、 通知等</b>	第3次男女共同参画基本計画				
<b>事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)</b>	男女共同参画社会の実現を加速するためには、地域づくりに参画する女性人材の育成や男性が男女共同参画を自らの問題として捉えることが課題であることから、本事業においては、東日本大震災を教訓に地域づくりの意思決定を行うレベルにおいても自らの力を発揮できるような女性人材の育成、男性自身の固定的性別役割分担意識を解消し、男性にとっても多様な選択が可能となるよう、男性を対象とした男女共同参画の学習機会の充実を図るものとする。							
<b>事業概要 (5行程度以 内。別添可)</b>	東日本大震災の教訓を踏まえ、男女共同参画の視点を地域づくりに反映できるような女性人材の育成に必要な体系的な学習プログラム等について検討を行うとともに、地域づくりに参画する女性人材の育成について、好事例を収集するとともに、女性の人材が不足している地域活動の課題等の分析を行うための調査を実施する。 また、男性を対象とした男女共同参画についての学習機会の充実をはかるため、企画実施委員会を設置し、男子学生を対象としたワーク・ライフ・バランス、キャリアプランニング等について学ぶワークショップを企画し、大学と連携して男子学生を対象としたワークショップを実施する。							
<b>実施方法</b>	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・ 執行額 (単位:百万円)</b>	予 算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		補正予算	-	-	-	19	17	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	19	17	
	執行額	-	-	-	-	-		
	執行率(%)	-	-	-	-	-		
<b>成果目標及び 成果実績 (アウトカム)</b>	<b>成果指標</b>			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (25年度)
	固定的性別役割分担意識に反対(どちらかといえば反対を含む)の者の割合 ※男女共同参画社会に関する世論調査(内閣府)		成果実績	%	55.1%			55.1%より増加
	都道府県・市町村教育委員会における男女共同参画に関する社会教育学級・講座の開設状況		成果実績	件	※)本目標値の算出根拠である社会教育調査は3年ごとに行われるため、成果測定は、27年度中(調査対象期間25年度実績)に行う。			683件 (25年度)
			達成度	件				-
<b>活動指標及び 活動実績 (アウトプット)</b>	<b>活動指標</b>			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	男女共同参画の理念の普及や女性が主体的に働き・生き方を選択するための学習機会となるワークショップ等の開催回数		活動実績 (当初見込み)	回				- (2回以上)
	男女共同参画の理念の普及や女性が主体的に働き・生き方を選択するための学習機会となるワークショップ受講者の評価			%				- (80%以上)
<b>単位当たり コスト</b>	1.8百万円(円/回)		算出根拠	男子学生を対象とした男女共同参画ワークショップ開催にかかる経費/開催箇所数 (ワークショップ開催にかかる経費9百万円/5=1.8百万円)				
<b>平成 24 ・ 25 年度 予算 内 訳</b>	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	2.3百万円	1.4百万円					
	職員旅費	0.8百万円	2.1百万円					
	委員等旅費	3.8百万円	2.4百万円					
	庁費	12.0百万円	11.1百万円					
	計	18.9百万円	17.0百万円					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	本事業は第三次男女共同参画基本計画でも重点分野とされている優先度の高い事業であり、地方や民間が個別に行うものではなく、国が総合的に推進していく必要がある。また、円滑な事業の実施により適正な予算の執行が行われている。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	経費の費目・使途は、委員会・ワークショップ講師等の謝金・旅費など、本事業の目的である男女共同参画社会の実現を加速させる学習機会の提供など、真に必要なものに限られている。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、他省庁の事業とは重複しておらず、女性の地域活動参画についての課題調査、男子学生への男女共同参画のためのワークショップ等や基礎的な情報収集を行い、今後の推進方策の検討に資するものであり、実効性の高い手段を用いていると判断する。また、当事業は第三次男女共同参画基本計画を踏まえ、男女共同参画社会の実現の加速に向けた、定量的な成果目標を立てた上で実施しており、着実な進捗に努めている。さらに、当事業で得られた成果物は広く一般にも利用できるようホームページに掲載するなどの活用を図る。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	※類似事業名とその所管部局・府省名	
点検結果	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	<p>・本事業は、22年12月に閣議決定された「第3次男女共同参画基本計画」において、「男性、子どもにとっての男女共同参画」、「地域における身近な男女共同参画」について改めて強調されたことを受け、男女共同参画の視点を地域づくりに反映できるような女性人材の育成及び男性が男女共同参画を自らの問題として捉えること等を目的として企画・立案されたものであり、事業の成果として想定される男女共同参画の推進により、男性にも女性にも暮らしやすい社会の実現につながるなど国民のニーズに応えることを目指している。</p> <p>・本事業はこれまで文部科学省が取り組んできた、学習による男女共同参画をさらに発展・推進する事業内容となっている。</p>
	-		
予算監視・効率化チームの所見			
			<p>本事業は、現時点で執行面における課題も生じていない。また、成果目標及び活動指標も立てられていることから、適切な事業と認められる。引き続き迅速かつ適切な予算執行に努めること。</p>
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
			<p>第3次男女共同参画基本計画(内閣府男女共同参画局)  <a href="http://www.gender.go.jp/kihon-keikaku/3rd/index.html">http://www.gender.go.jp/kihon-keikaku/3rd/index.html</a>            男女共同参画社会の推進のために  <a href="http://danjogaku.mext.go.jp/">http://danjogaku.mext.go.jp/</a></p>
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	新24-0005

※当該資金の流れは、予算積算上において想定される資金の流れを記載したものであり、実際の資金の流れとは異なる可能性がある。

本省執行分

文部科学省  
19百万円

・諸謝金 2百万  
・職員旅費 1百万  
・委員等旅費 4百万  
・庁費 12百万

・検討委員会の実施  
・男性を対象とした男女共同参画についての学習機会の学習機会の充実のためのワークショップの実施

※庁費は消耗品の購入等であり、  
1件百万円以上の支出は予定していない。

資金の流れ  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	※庁費は消耗品の購入等であり、 1件百万円以上の支出は予定していない。				
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0